



ロータリー
変化をもたらす

2017~18年度 D-2700 No. 18 2017年12月22日

小倉ロータリーカラブ 週報

R I テーマ：“ロータリー：変化をもたらす”

R I 会長：イアン H.S. ライズリー 氏
(所属：サンドリンガム RC)

地区テーマ：“掘り起こしは変化をもたらします”

地区ガバナー：安増 悅夫 氏(所属：宗像 RC)

クラブテーマ：“ロータリーの輪を描ける”

会長 荒木 英生 / 幹事 合馬 誠一



表紙写真(テーマ/小倉駅南口東側地区再開発プロジェクト)

小倉駅南口東側地区の再開発ビルの工事は、竹中工務店が施工中です。コレットからリーガタワーが眺めるのも、あとわずかの期間になりました。

【撮影：2017年11月16日 辰巳会員 小倉にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長：増田 雄一 副委員長：豊川 智彰

委員：成沢 裕・高取 亮・藤森 敬裕・村上 公幸・渡邊 昌春・辰巳 和正

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3338回

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・クラブ協議会

第3336回 例会 記録

12月8日（金）普通例会

- ・ロータリーソング “我らの生業”

・卓話

WiseFairy 代長 玉井 洋子 氏

宅配サービスにはちょっと関連があります。森鷗外が小倉に赴任していたことは皆さんご存知かと思いますが、37歳からの約3年間です。鷗外は27歳で結婚して28歳で離婚し、小倉にいた時代は12年間の独身時代の最後の3年間でした。その当時を舞台に描いた、その名のとおり「独身」という短編小説があります。その中に、「伝便の鈴の音がする。」という描写がありますが、この伝便が街角の配達業者で今でいうバイク便のような感じでしょうか。この頃には郵便制度は完成していましたが、緊急な近距離の手紙や小荷物をすぐに配達するために、町の角々に立っている業者に依頼して、しっかり伝票も発行して即時に配達していました。伝統的な飛脚の名残だったのでしょうか。東京には伝便はまだ無かったとも記述されています。最近はネット宅配を使うことも多くなりましたが、詐欺メールを使った犯罪も増えてきています。充分に注意しなければいけません。

幹事報告

合馬 幹事

・活動報告書の提出期限が本日までとなっています。まだ提出されていない委員長は、よろしくお願ひいたします。なお、22日のクラブ協議会で発表していただきますので、当日はご出席ください。

・来週の例会は、12月14日（木）の夜に変更して、年

会長の時間

荒木 英生 会長

12月も2週目となり世間では慌ただしく日々が流れていますが、個人的には先週の年次総会が無事終わり、ほっとして少し気が抜けてしまいました。が、まだ私の年度も半分以上残っていますので、気を引き締めていきたいと思います。ギラヴァンツも新しく小倉RC元会員の玉井さんが新社長ということで頑張っていただきたいですし、応援したいと思います。

さて、日頃より皆さんも宅配サービスを使っていらっしゃると思いますが、歳末は歳暮のやり取りもあり宅配サービスを使用する機会が多くなります。小倉と

忘れ家族夜間例会となっています。翌日 15 日(金)は、例会はありませんのでお間違えのないようにお願いいたします。

・来年 3 月 3 日(土)にリーガロイヤルホテル小倉で開催されますインターナシティ・ミーティング(IM)の案内を、本日配布しています。ホストクラブは小倉中央 RC です。今回は、当クラブの 3 月 2 日(金)の例会を 3 日(土)に変更して、例会として参加します。登録料は、会より支払いますので徴収しません。懇親会に参加される方のみ、懇親会費をお支払いください。全員登録しますので、ご参加を宜しくお願ひいたします。

出席報告

加藤(守) 委員長

2017 年 7 月 1 日 : 63 名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ [°]	出席率
当日の出席	68 名	41 名	—	68. 33%
先週の出席	68 名	43 名	22 名	95. 16% 修正後

◆ゲスト 1 名 (卓話者)
◆ビジター 0 名

ニコニコ献金

南浦 副 SAA

10,000 円 : 累計金額 344,874 円

原田 光久 君

①加藤守夫先生ありがとうございました。
②6 日の広報・IT の博多での会議、事務局の飯塚さんと出席しました。毎回、在津吾朗委員長から聞いて RI のマイロータリーという会員用ウェブサイトを見られるように設定しようと思って、しないで放置しているのですが、今度こそしようと思います。カウンセラーとは何だといわれるかと思い。

辰巳 和正 君

ハミングバード V5 号チームは、福岡ヨットクラブの年間総合優勝の 3 連覇を達成しました。42 フィートになって 8 年間で 6 回優勝、準優勝は 1 回、3 位が 1 回の成績は博多湾の王者です。

木曾 長 君

12 月 1 日は琉球大学で健康管理と生き甲斐の話を教職員 59 名にしてきました。国際通りの上原正吉の店、民謡居酒屋で島唄ライブを楽しみました。

森 浩明 君

九電工山本支店長へ。12 月 2 日に小倉工業 IAC の職場例会をミクスタにて開催できました。また、スポーツドリンクの差し入れをありがとうございました。

村上 公幸 君

12 月 2 日(土)の春秋会、幹事でありながら優勝してしまいました。ペコペコです。

委員会報告

親睦活動委員会

村上(公) 副委員長

来週の 12 月 14 日(木)18 時半から年忘れ家族夜間例会を開催いたします。今のところ、ご家族の方含めて 60 名の方に参加いただける予定で、去年に引き続き、西南女学院のハンドベル、それから観月会の際にフルートを演奏してもらった奥村さんに、今回はピアノも含めて演奏していただきますので、是非楽しんでいただければと思います。当日は大抽選会を行う予定です。皆さんから、景品を出していただき、抽選会を行いたいのですが、まだまだ数が少ないので、ぜひご協力をお願いします。併せて、プレゼント交換で、1 人 1,000 円程度の品物を最後に交換しますので、お忘れないようにご準備ください。

卓話

WiseFairy 代長 玉井 洋子 氏

『人生 90 年時代 超高齢社会の将来展望』



世界最長寿国日本。最近では、高齢者問題を含む事件や事故などのニュース、シニア世代にまつわるビジネスや諸問題を特集する TV 番組等が多くなりました。日本の将来はどうなっていくのか、データを基に考えてみたいと思います。

65 歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合を『高齢化率』と言いますが、7%—高齢化社会、14%—高齢社会、21%—超高齢社会と言います。日本は現在、27.3%。北九州市においては、28.6%。北九州市は全国 20 政令市の中で高齢化率 1 位となっています。

2010 年に発表された、『50 年後の日本の将来予測』では、人口 1 億 2806 万人が 8674 万人に減少し、8173 万人いる生産年齢人口が 4418 万人になると予測されており、日本経済を支える働き手が激減するのです。少子超高齢社会日本において、人口減少問題は、日本消滅の危機だと言っても過言ではありません。

『2025 年問題』とは、日本が 2025 年頃に本格的に直面する超高齢社会の医療費・社会保障・その他の課題にどう取り組むかが大きな問題となることを意味しており、約 800 万人いると言われる団塊の世代が後期高齢者(75 歳)を迎えることからこのように言われています。医療費の増加や認知症患者の増加、輸血用血液の不足、IT 人材不足、空き家問題などが今後起こり得る事態として挙げられます。

これからは、人口は減少するけれど、世帯数は増える「ひとり暮らし社会」が本格化することを指摘する

専門家もいます。①子供と同居しない親の増加、②未婚女性の増加、③離婚の増加を挙げ、『家族の消滅』が危惧されています。

世界長寿国である日本は、戦後平均寿命が30年伸びましたが、平均寿命と健康寿命には10年程の開きがあります。健康寿命とは、健康上の理由で日常生活が制限されることなく生活ができる期間です。この健康寿命をいかに延ばしていくか、また、恵まれた環境で仕事や生活を楽しみ豊かな人生を送ることが課題となります。

生き方の多様化が叫ばれている中、個人の尊厳を守り、どうすれば人口減少を食い止めることができるのか。日本最大の課題ですが、抜本的な解決策は見つからないのが現状です。国としての問題ですが、まずは身近なところで『自分ができることは何だろうか』と国民一人ひとりが考え行動しなければならないのだと考えます。

米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・原田 光久	・小島 庸匡
合計	累計金額 (2017-18年度)
8,000 円	336,000 円

第3337回 例会 記録

12月14日(木) 夜間例会

- ・ロータリーソング “それでこそロータリー”
- ・年忘れ家族夜間例会 於：リーガトップ

会長の時間

荒木 英生 会長

今年はどうやらかといえど暖冬になるという予測でしたが、ラ・ニーニャ現象発生ということで、一転寒い冬になるかもしれないようです。どうぞ風邪などひかないようにご用心ください。今年もあと残すところ半月になり、上半期の例会も今日を含めてあと2回になりました。各委員会の皆様のおかげで、上半期は滞りなくロータリーの活動ができましたことを感謝いたします。

以前は、12月はロータリーでは「家族月間」でロータリアンの家族、インタークーター、奨学生その他ロータリーに関わる人に、活動を通じて理解を深めるという月でした。本日の家族例会は多数のご家族、奨学生に参加していただき、まさに家族月間にふさわしい催しです。お隣の山口市はフランシスコ・ザビエルが日本に上陸した3年後に、日本で初めてクリスマスを祝った町とのことで、いろいろな催しがされています。負けないようにというわけではありませんが、どうぞゆっくり楽しんでいかれてください。また親睦活動委員の皆さんには、半期最後の親睦行事になりますが大変お世話になります。

出席報告

加藤(守) 委員長

2017年7月1日：63名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ [°]	出席率
当日の出席	68名	40名	—	65.57%
先週の出席	68名	41名	26名	98.39% 修正後

◆ゲスト 1名

・巖 子龍 氏 (米山記念奨学生)

◆ご家族 17名

合馬、原田(光)、原田(鉄)、宇城、河野、天ヶ瀬、加藤(守)、鯨見、小島、森、佐久間、城会員の
ご家族・社員

◆ビジター 21名 (サインのみ)

◆名誉会員 1名

・松元 照仁 氏

ニコニコ献金

高山 SAA

35,000円 : 累計金額 379,874円

原田 光久 君

ショクライティ一家は娘のシャヒラの大学受験の関係で不参ですが、二人の孫他大勢で来てキット楽しむと思いますので・・・。

親睦活動委員会

年忘れ家族夜間例会オーケション収益

年忘れ家族夜間例会



司会：山本(泰)・山口 親睦活動委員

例会に引き続き、年末を締めくくる恒例の年忘れ家族夜間例会が、山本会員と山口会員の絶妙の司会進行のもと、20名近くの会員のご家族にも参加をいただき、にぎにぎしく催されました。

会の冒頭、大迫親睦活動委員長から、楽しさ一杯の趣向を予感させる内容の挨拶があったのち、西南女学院大学・短期大学部のハンドベルクワイアの皆さんによる「天使の歌声」のような5オクターブのハンドベル演奏を鑑賞しました。クリスマスソング4曲が全



力で奏でられ、美しい音色に1年の心の垢が全て洗い流された思いでした。

会の中盤は、大木会員、緒方による即席サンタからのプレゼントタイムで、原田(光)会員のお孫さんのお孫さん、宗典くん、莉央ちゃんをおもてなししました。サンタらしさに欠ける出で立ちに、微妙な雰囲気になりましたが、宗典くんと莉央ちゃんの純真無垢なリアクションに、会場が和み、助けられました。大人の皆様へのサンタからの贈り物は、夢一杯の年末ジャンボ宝くじでした。荒木会長は、(もし当たったら)7億円全額をRCに寄付することを明言されました。



続いて、観月会にも登場された奥森響子さんと、島村朝子さんによるフルートとピアノのアンサンブル演奏です。艶やかな赤とブルーのドレスが印象的でしたが、スタンダードなクリスマスソングやワムのラスト・クリスマスがしっとりとした調べで演奏され、贅沢な気分を味わえました。

終盤は、待ちに待った大抽選会です。高橋会員の熱い熱い進行のもと、幸運を呼ぶ黄金のカウボーイハットをかぶった荒木会長がくじを引き、超々々高級ワインから当懇親会限定のノベルティグッズまで、



次々と参加者のお手元に届けられました。最大の目玉出品の豪華ホテル宿泊券はオークションにかけられ、見事、天ヶ瀬会員が落札されました。ニコニコ献金ありがとうございます。

最後は、参加者が心を込めて用意したプレゼントの交換会です。何が回ってくるか、わくわくしながら、音楽に合わせてプレゼントを手から手へ渡していました。高額な品はなかった筈ですが、皆さん、気持ちはかなりリッチになって、帰路につかれたことだと思います。来年もどうぞ宜しくお願ひします。【報告者：緒方】



小倉駅前早朝清掃 報告

日 時：12月16日（土）6時10分～

参加者：荒木、八尋、山本(泰)、廣渡、佐竹、伊井



【次回例会予告】

1月5日(金)夜間例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・新年初例会 於：松柏園ホテル

1月12日（金）普通例会

- ・ロータリーソング “我らの生業”
- ・優良従業員表彰

